

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 マザーズ野洲

公表日 2025年3月1日

利用児童数 2025年1月24日 35名

回収数 23件 (回収率 76.6%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	0	4	2	・もう少し広い場所だと活動もやりやすそうですが、今でも十分楽しく過ごせていると思います。 ・狭いなりに工夫されていて良いと思います。 ・もう少し広いとゆったり過ごせると思っています。 ・広くはないですが、その日の子供の人数で調整しておられると思います。	プレイルームや学習室を同時利用するなどして、工夫をした療育を提供する。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	3	3	・子供の人数がわからないので、答えられない ・見守りのスタッフも居るようにきています。	ガイドラインに従って必要人員を配置する。必要に応じて配置数を増やすことで、児童の安全を第一とした支援を実施していく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	0	0	2	活動と学習の場所を目で見て分かるようにしていると感じる。	引き続き、児童の安全に配慮したスペースの提供を心掛ける。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	22	0	1	0	もう少し広い方が理想	物理的スペースの拡張は難しいため、物の配置を公理的にすることで、無駄なスペースを排除する。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	0	2	0	・電話やブリッジで気になる事等があれば、いつでも気軽にやり取り出来る雰囲気なので、大変助かっています。 ・気持ちの切り替えに付き添いサポートしてくださっていると思います。 ・学校とも連携して下さっているので、本人に対して統一した対応がとれており感謝しています。	引き続き、児童に関する支援状況をご理解いただけるように、保護者および関係機関と連携を図りコミュニケーションの充実を図っていく。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	0	1	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	0	1	0	その時にあった課題や支援を一緒に考えてくださっている。	保護者のご要望を伺い、そのご要望に沿った形で、児童の最善となる支援を実施していく。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	0	2	1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	0	2	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	0	2	0	毎日違うプログラムで実りある時間を過ごしていると思う	体系化された療育プログラムを中心として、バランス良くかつ、均等に機会提供となるよう引き続き工夫をしていく。
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	10	6	回数がもう少しあるとよいなと感じます。	長期休暇を利用して、地域との交流機会の場を提供できるようにしていく。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	2	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	0	1	3		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	22	1	0	0		
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	0	2	0			
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	0	2	0			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 マザーズ野洲

公表日 2025年3月1日

利用児童数 2025年1月24日 35名

回収数 23件 (回収率 76.6%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	1	2	3	クリスマス会もきょうだい児も参加ができるとうれしいです。その他、長期休暇中や週末など、家族も一緒に参加できるイベントやおでかけがあるとうれしい。例えば、花見、バーベキュー、工場見学など。もちろん本人以外の家族は現地集合という形をとる。いろんなイベントがあれば、他の利用者家族とも親睦がはかれると思います。	季節に合ったイベントは今後も継続して実施していくが、そのイベントに合わせて保護者会の実施をし、児童の様子を見てもらえるような形を検討していく。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1	1	1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	2		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	0	0	1	ブログも見ています。	ブログを通じて事業所における児童の状況発達やマザーズの取り組みを引き続き紹介していく。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1	0	0		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	4	5		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	0	1	7		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	0	2	5		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	0	2	4		
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	23	0	0	0	通所することを嫌がっていないので楽しんでると思います	児童を第一に考え、児童の目指すべき方向を職員一同が共有認識を持って支援に引き続きあたっていく。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	0	3	0		
	29 事業所の支援に満足していますか。	22	0	1	0	・子供の対応や成長過程のことなどをお話することができて私自身も安心することができます。 ・いつも子どものコトを親身に聞いていただき、感謝しています。来年度からは弟も通所予定で、本人もたのしみになっています。一度見学しただけで本人が「行きたい」と言える環境を整えておられる事業所ですので、親も安心して通わせるコトができます。コレからも、よろしく願います。	ガイドラインに従った基本的事項を遵守することで、利用児童はもとより、その保護者、関係機関にも安心して通所できる事業所として認定いただけよう尽力していく。